



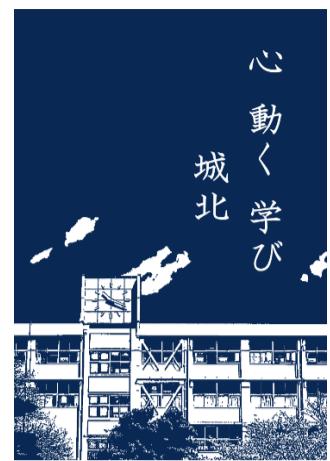
本校の教育目標

教育基本法、学校教育法の趣旨に則り、本県教育の基本目的に準拠し、平和的な国家・民主的な社会の有為な形成者として、心身共に健康な人間を育成する。

学校経営の基本方針

教育目標を達成するため、次の方針に従って教育活動を行う。

- (1) 知徳体の調和のとれた、人間性豊かな生徒の育成に努める。
- (2) 自主・自立の精神を持ち、創造力と実践力のある生徒の育成に努める。
- (3) 人権尊重の精神の涵養を図り、自他を大切にするとともに、道徳性、社会性に富む生徒の育成に努める。
- (4) 校は「為せば成る」のもと、教職員と生徒が力を合わせ、様々な課題に粘り強く取り組む。



内部環境 (Strength)

- [生徒] 礼儀正しく、明るく素直な生徒が多く、学習や学校行事、部活動に向かう意志を持っている。
- [教員] 生徒と向き合い、時間や手間を厭わずに関わる。進路指導のサポート体制が整っている。
- [全体] 部活動が中心となり、行事運営や清掃など奉仕活動にあたっている。
- [学校] 電子黒板の設置や理数学科の新設（いずれも H29 年度）。

城北高校が目指す生徒像

「課題に対して 対話を通じて 深く考察し 探究する力を持つ 生徒」

目標達成のために必要となる力 Meister

- | | | |
|---------------------------|----------------------|---------------------------|
| ★メタ認知する力
Metacognition | ★統合する力
Index | ★調整する力
Self-management |
| ★思考する力
Thought | ★発信する力
Expression | ★受容する力
Reception |

外部環境 (Opportunity)

- [家庭] 学校の教育活動に理解があり、支援を得られる。総じて協力的で、教員との連携のもと、指導にあたることができる。
- [地域] 将来地域を牽引する人材の育成を期待し、地域の行事への参加を受け容てくれる。同窓会が協力的である。探究学習でのフィールドワークや外部講師なども快く引き受けってくれることが多い。

各教科マイスター・ポリシー(MP)

探究 (P-time) (SP-time)	探究の課題に対して地域から発想する視点を持ち、自分の適性を見出しキャリアにつなげたり、他者に変容を促したりすることができます。
国語	言葉を確かに捉える能力と言語感覚を持って理解・表現し、批判的思考に基づいて、深い考察に役立てることができます。
公民	様々な社会的事象についての批判的思考力を養い、深い考察につなげたり、自ら表現したりすることができます。
地理歴史	社会的な見方や考え方を働きかせ、課題を追究し、解決する活動を通して、広い視野に立ち、主体的に学ぶことができます。
数学	数学的な活動から得られる様々な考えを他者と共有し、さらなる課題に対し、状況に応じた見通しを立て、その解決に向けて取り組むことができます。
理科	日常生活との関連を図りながら、自然の事物・事象を論理的思考に基づいて理解し、自分の考えを適切な方法・手段を用いて説明することができます。
外国語	外国語学習を通して、広い視野を養い異文化を理解し受容する土台を形成するとともに、国際社会の一員という自覚のもと英語を通して意見や考えを発信することができます。
芸術	幅広い芸術の活動の中でジャンルや技法を選択し、作品として表現できる。
情報	情報社会における身近な問題の発見・解決に取り組み、その過程で情報や情報機器を適切に活用することができます。
家庭	衣食住その他の各分野で得た学びを他教科の学びと関連づけることで深く刻み、生きる力とすることができます。
保健体育	保健体育の見方・考え方を働きかせ、生涯にわたって心身の健康を保持増進するための合理的・計画的な思考判断ができる。

学年マイスター・ポリシー(MP)

3年	進路実現に向けて、適性や状況を見極め、思考の再構築や知の統合を進めながら、自ら設定した課題の解決にたゆまず向かうことができる。
2年	周囲の状況に応じて受容・表現を進め、客観的思考に基づいて粘り強く協働する中で、進路の見通しを立てることができます。
1年	新しいものに出会い、視野を広げる中で、自己を知り他者を正しく受容し、自分の考えを構築し表現することができます。

分掌マイスター・ポリシー(MP)

総務課	保護者との関わりを通して実施される教育活動の中で、社会とのつながりを意識して学ぶことができる。
教務課	授業や定期考査を通して自己の現状認識をし、見通しを立てて学ぶことで目標達成に向かうことができる。
人権教育課	「支え合える集団作り」を目標とした思いやりをもち、他者の考えを理解して受け入れることのできる「受容する力」を身につけることができる。
図書 視聴覚課	書籍や情報を通して他者に出会う中で、物事を批判的に捉えたり、自分の考えを再構築したり表現したりできる。
生徒指導課	集団生活を通して、自他の尊重と認め合いの大切さを学び、調和のとれた豊かな心と体を養うことができる。
特別支援 教育課	社会生活の中で自己理解を深め、共感的態度を持って人と関わることができます。
特別活動課	部活動や学校行事、ホームルーム活動を通して、自他の考えを肯定的、共感的態度を持って理解し、目標達成のために見通しを立て、試行錯誤を重ねながら粘り強く取り組むことができる。
キャリア形成 支援課	自己の適性を肯定的に理解し、将来への展望や社会に参画する意識を持つて、課題を発見し、解決に向けて主体的に行動できる。
進学課	進路研究や学習・受験等を通じ、知識を活用する力や、課題に対して主体的に取り組み、自己実現に繋げる「生きる力」を身につけることができる。
就職課	各種説明会やインターンシップへの参加を通して、多くの情報を収集・選択し、自己の目標達成の実現に向けて主体的に行動することができる。
環境防災課	清掃活動や避難訓練等を通して、生活環境への美化意識や災害時の行動力を養い、環境や自分自身および周囲を守るために協力的に行動することができる。
国際交流課	姉妹校交流やスピーチコンテストなどを通じて自分の意見を主張することができ、他者の考えを理解することもできる。

定期考査	各教科で学んだ基本的な内容を定着させるために学習に取り組み、自己の現状を整理し、振り返ることができます。
一斉 テスト	具体的な目標を設定し、見通しを持って学習に取り組み、自己の現状を整理し、振り返ることができます。
家庭学習 課題	計画的に予習や復習をする中で、基本的な内容の定着や、授業内容についての理解を深める準備ができます。
P-time SP-time 発表会	研究内容を整理し、論理的で伝わりやすく説明するとともに、他の発表を批判的に聞くことができます。
公開授業 (教科横断)	他者との対話を深める中で、同分野・他分野の知識について多面的に学んだり、横断的に捉えたりすることができます。
学校行事	【特別活動】 他者を共感的態度で受け入れ協働する中で、得意なことに気づき、それらを活かしながら責任を持って役割を果たすことができる。 【進学・就職・キャリア形成】 自己を分析し、見通しを立てて、進路実現に向けた計画を立てることができます。 【人権教育】 互いの違いを受け入れ認め合う姿勢を持ち、人権課題について論理的に思考し、自己の意見を発信することができます。